

「いいね」に関する調査と、
伊藤詩織さんの諸アクションに対する
リアクションの推移調査

社会調査支援機構 チキラボ

荻上チキ

「いいね」訴訟について

Twitter 「いいね」 について

- 杉田水脈議員は、伊藤さん関連のtweet について、100件以上「いいね」している
- 杉田議員の「いいね」一覧を収集後、検索語「BBC|詩織|しおり|レイプ|強姦」でヒットしたものの他、その前後で目視で確認
- いいね……はすみとしこのイラストへの「いいね」のほか、「ハニートラップ」「バカ」「キチガイ」「売名」「枕営業」「恥を知れ」「カネを掴まされた工作人員」といった投稿群を、立て続けに「いいね」している

「いいね」とは何か？

- 「いいね」をしたとして、通常、それがどういう表現であると解釈されるのか



The screenshot shows the Twitter Help Center interface. At the top is a blue navigation bar with the Twitter logo, 'ヘルプセンター' (Help Center), 'ヘルプトピック' (Help Topics), 'ガイド' (Guides), and a search icon. Below the navigation bar is a breadcrumb trail: 'ヘルプセンター > ツイート > ツイートにいいねする方法'. The main heading is 'ツイートにいいねする方法' (How to Retweet). The introductory text explains that retweeting is shown with a small heart icon and is used to show support for a tweet. It also mentions that retweets can be viewed from the 'いいね' (Retweets) tab on a tweet's profile page. A blue button at the bottom of the page is labeled 'ツイートにいいねする方法'.

Twitter活用法 ^

- ツイート
- ツイートにコンテンツを追加
- 検索とトレンド
- フォローとフォロー解除
- ブロックとミュート
- ダイレクトメッセージ
- 各端末でのTwitterの利用
- ウェブサイトとアプリの統合
- Using Periscope
- Twitterの言

ヘルプセンター > ツイート > ツイートにいいねする方法

ツイートにいいねする方法

いいねは小さなハートマークで表示され、ツイートに対する好意的な気持ちを示すために使われます。いいねしたツイートは、プロフィールページから [いいね] タブをクリックまたはタップすることで表示できます。

ツイートにいいねする方法

Twitter「いいね」調査

- アイブリッジ株式会社が提供するセルフ型オンライン調査（調査の回答画面を調査会社側ではなく調査の委託者側が行う形式の調査）のFreeasyを用い、調査を行った。
- スクリーニング調査は2021年1月6日から7日にかけて実施した。この回答にもとづき本調査回答者候補を抽出し、2021年1月8日から16日にかけて、本調査を実施した。
- 本調査は、およそ1000名の回答を得ることを当初の目的としていた。
- 回答者の年齢・性別の構成比が日本のTwitterユーザーの構成比とほぼ同一になるように割り付けを行った。

（ただし、40代男性、50代男性、60代以上男性は回答者候補数が割り付け予定数に満たなかったため、回答者候補数を回答数の上限に設定した。その結果、最大で987名の回答を募集することとなった）

※Gaiax(2020)「Gaiax主要SNSユーザー数データ資料【2020年3月更新】」、総務省(2019)「令和2年版 情報通信白書」、総務省統計局(2020)「人口推計2020年12月報」を参考

「いいね」の拡散性と受動的閲覧

フォローしているアカウントの「いいね」の受動的閲覧頻度

| 選択肢 | 比率 (%) | 累積比率 (%) |
|----------|--------|----------|
| 1日に複数回 | 33.2 | 33.2 |
| 1日に1回程度 | 14.6 | 47.8 |
| 数日に1回程度 | 14.4 | 62.1 |
| 1週間に1回程度 | 5.0 | 67.1 |
| 1か月に1回程度 | 5.0 | 72.1 |
| 1か月に1回未満 | 3.3 | 75.4 |
| 全くない | 24.6 | 100.0 |

「いいね」の能動的閲覧頻度

フォローしているアカウントの「いいね」の能動的閲覧頻度

| 選択肢 | 比率 (%) | 累積比率 (%) |
|----------|--------|----------|
| 1日に複数回 | 22.5 | 22.5 |
| 1日に1回程度 | 15.7 | 38.2 |
| 数日に1回程度 | 13.5 | 51.7 |
| 1週間に1回程度 | 6.4 | 58.1 |
| 1か月に1回程度 | 5.6 | 63.7 |
| 1か月に1回未満 | 5.4 | 69.1 |
| 全くない | 30.9 | 100.0 |

フォローしていないアカウントの「いいね」の能動的閲覧頻度

| 選択肢 | 比率 (%) | 累積比率 (%) |
|----------|--------|----------|
| 1日に複数回 | 12.1 | 12.1 |
| 1日に1回程度 | 11.8 | 23.9 |
| 数日に1回程度 | 14.8 | 38.7 |
| 1週間に1回程度 | 4.9 | 43.6 |
| 1か月に1回程度 | 7.1 | 50.7 |
| 1か月に1回未満 | 7.2 | 57.9 |
| 全くない | 42.1 | 100.0 |

「いいね」の動機と解釈

自分が「いいね」するのはどのようなときか

| 選択肢 | 選択率 (%) |
|--------------------------|---------|
| その投稿を面白いと思ったとき | 62.7 |
| その投稿に共感したとき | 55.9 |
| その投稿を重要な情報だと思ったとき | 43.3 |
| その投稿の投稿者を応援したいとき | 35.5 |
| その投稿を後から読み返したいとき | 22.6 |
| その投稿を読んだということを投稿者に伝えたいとき | 16.2 |

他者が「いいね」するのはどのようなときか

| 選択肢 | 選択率 (%) |
|--------------------------|---------|
| その投稿を面白いと思ったとき | 73.5 |
| その投稿に共感したとき | 69.4 |
| その投稿を重要な情報だと思ったとき | 53.1 |
| その投稿の投稿者を応援したいとき | 41.4 |
| その投稿を後から読み返したいとき | 19.3 |
| その投稿を読んだということを投稿者に伝えたいとき | 30.1 |

「いいね」の信頼性

他者の「いいね」による信頼性判断

| 項目 | 「ある」選択率 (%) |
|---|-------------|
| 信頼しているアカウントによる投稿であること | 86.4 |
| 情報源としてニュースサイトなどのリンクを貼っていること | 62.2 |
| 信頼しているアカウントが「リツイート」していること | 61.4 |
| 信頼しているアカウントが「いいね」していること | 61.4 |
| 信頼しているアカウントが肯定的な「リプライ」や「引用リツイート」をしていること | 59.3 |
| 多数のアカウントが「リツイート」していること | 44.2 |
| 多数のアカウントが肯定的な「リプライ」や「引用リツイート」をしていること | 43.1 |
| 多数のアカウントが「いいね」していること | 41.6 |
| トレンドに上がっていること | 40.8 |

アカウントの特徴と信頼性評価の変動

| 選択肢 | 高くなる (%) | どちらでもない (%) | 低くなる (%) |
|--------------------------|-------------|-------------|------------|
| フォロワー数が多い | 35.6 | 63.4 | 1.0 |
| 「認証済みバッジ」がついている | 60.8 | 38.4 | 0.8 |
| 実名である | 49.4 | 49.0 | 1.6 |
| アイコンに本人の写真を用いている | 34.7 | 63.3 | 1.9 |
| 投稿頻度が高い | 24.2 | 72.8 | 3.0 |
| アカウントを作ってから時間が長い | 31.4 | 67.5 | 1.0 |
| 公的な立場・職業の人物である | 51.9 | 47.2 | 0.9 |
| 著名人である | 48.2 | 51.0 | 0.8 |
| プロフィール欄に所属が書かれている | 41.4 | 57.0 | 1.6 |

「いいね」についてのまとめ

- **Twitterユーザーの多くは、他のユーザーが「いいね」した投稿をしばしば閲覧している**
 - これは、ユーザーの「タイムライン」において他者の「いいね」が表示されることによる受動的閲覧と、他者の「いいね」欄にアクセスして閲覧することによる能動的閲覧の両方によるものである。したがって、ツイートに対して「いいね」を行うことは、他のユーザーがそのツイートを閲覧する機会を増加させると考えられる。フォロワー数が多く知名度が高いユーザーであるほど、そのような効果は大きいだろう。
- **多くのユーザーが肯定的な感情や評価を表すために用いている**
 - 自分以外のユーザーが行う「いいね」に対しては、それが肯定的な感情や評価を表すものであると認知する傾向はさらに強かった。
- **「いいね」がなされることはそのツイートが信頼できるものであるとする認識を高める**
 - 最後に、アカウントの持つどのような特徴がアカウントの信頼性を高めるものと認識されているのかを検討した。そのような効果が特に強いのは、「『認証済みバッジ』がついていること」であった。
 - 国会議員のアカウントが一般に持つ他の様々な特徴は、信頼性を高める

杉田議員の場合



- 同趣旨のツイートを100件以上「いいね」
- 自身も同趣旨の発言をたびたび行なっている
- 10万人以上のフォロワー
- 「認証済みバッジ」付き
- 本名、本人写真、所属

「信頼度の高いアカウント」が「共感を示す」ために行った表現であると解されるのが一般的な読み方

「いいね」という表現

擬似的な論点

- 誤って操作した？
→ 繰り返し「いいね」している
- ただ読み返すために保存した？
→ 「いいね」である必要性はない
→ 今回取り上げた「いいね」の時期には、すでにブックマーク機能が実装されている
- 賛同の意図はなかった？
→ 多くの読者は賛同と解釈するため、本人の意図にかかわらず（故意か過失かで抒情酌量の余地にはなるかもしれないが）、表現行為そのものの不法性・攻撃性を否定されない
→ 数々の本人の言動から、賛同と推察できる

「いいね」という表現

【問われる論点】

- 国会議員という公的な立場にある人物が特定個人を非難する表現（「ハニートラップ」「バカ」「キチガイ」「売名」「枕営業」「恥を知れ」「カネを掴まされた工作人員」など）に対して
- Twitterという誰もが確認できる場所で
- 立て続けに「いいね」という賛同の意思を表現し
- 広く閲覧可能な状態にし続けていることは
- 社会通念上許される範囲を逸脱していないか

伊藤詩織さんのアクションと 社会的リアクションの推移

調査方針

- 「伊藤詩織」関連のツイートは数十万件（2020年2月時点で約21万件。その後、さらに増大していると思われる）
- 今回は、会見、訴訟提起、判決、特集番組放送など、社会的イベントがあった17日分を指定。それぞれのイベント後の3日分と、イベント前の3日分のデータを抽出し、比較していった。
- 対象となった期間データは約12万6千件。うち、各イベント前後のデータをランダム化して抽出、約9000件を目視分類した。
- 辞書分類（ワードを決めた自動抽出）ではなく目視分類にした理由は、「否定的語彙」でも文脈によって意味合いが変わるため。
- 手法は、ランダム化された約9000件ほどのデータを、ラボスタッフではない外部の調査員に委託し、集計。

●擁護・応援

●記事

- ・単純な記事やサイトのツイート（ツイート者のコメントがないもの）
コメントが添えられていたり、記事の引用が意図的にされているものは、通常のコメとして扱う
- ・基本的にはタイトルのみで判断
- ・伊藤さんに対してプラスの内容、伊藤さんのインタビューは（ポジ）
- ・アンチ記事は（ネガ）
- ・中立、事実のみを取り上げているもの、タイトルだけで判別できないもの（—）

●誹謗・中傷

●ネガティブ

誹謗・中傷とネガティブの違いはニュアンス

「慰安婦」「ハニトラ」「通名」などの言葉が入っているものは、誹謗・中傷

●意見・感想

- ・事件に対しての推測（感情的ではないもの）
- ・事件に関連して、伊藤さん以外への批判や意見
（マスコミ、BBC、山口、杉田、ちばれい、

●引き合い肯定

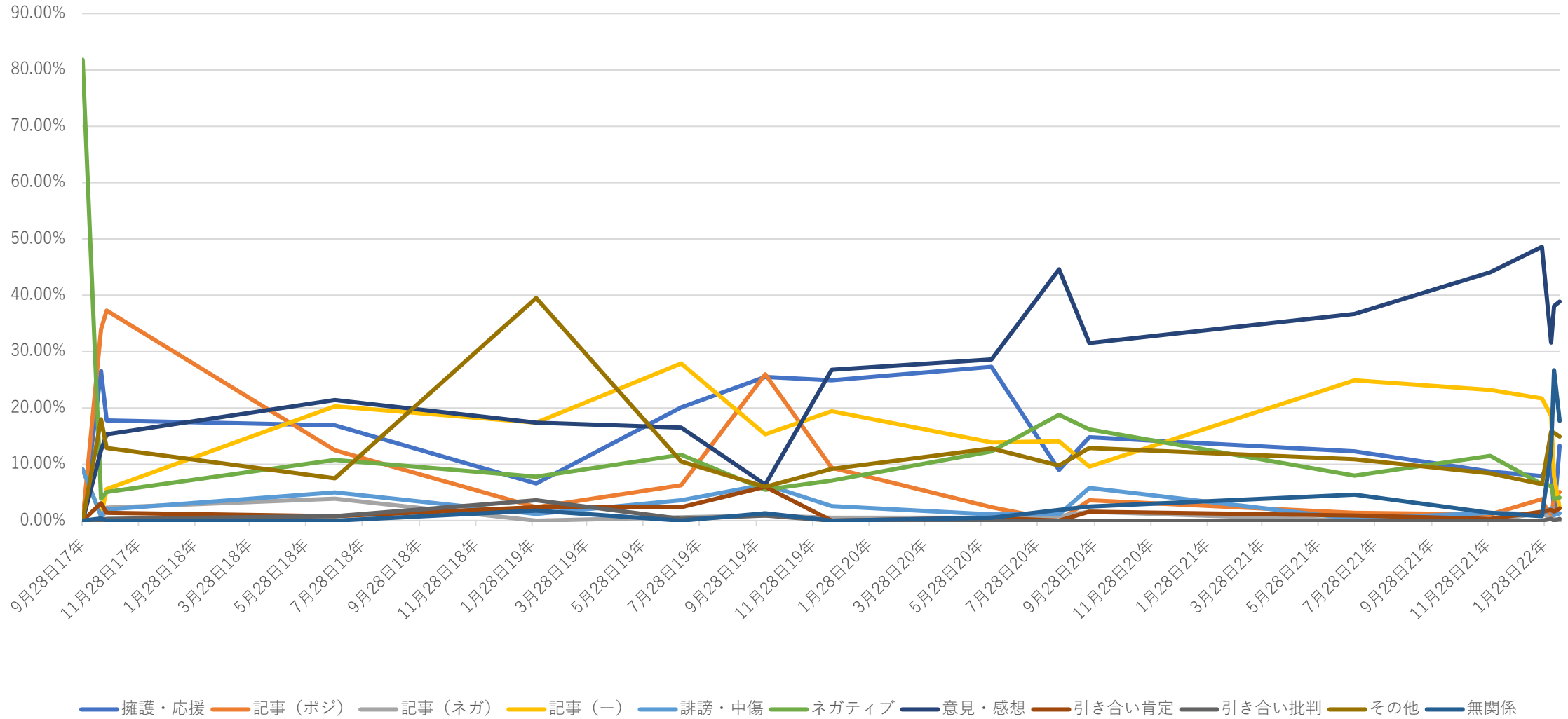
- ・安倍政権やネトウヨを批判することが主になっているもの
（伊藤さんへの擁護・応援が強いものは、擁護・応援）

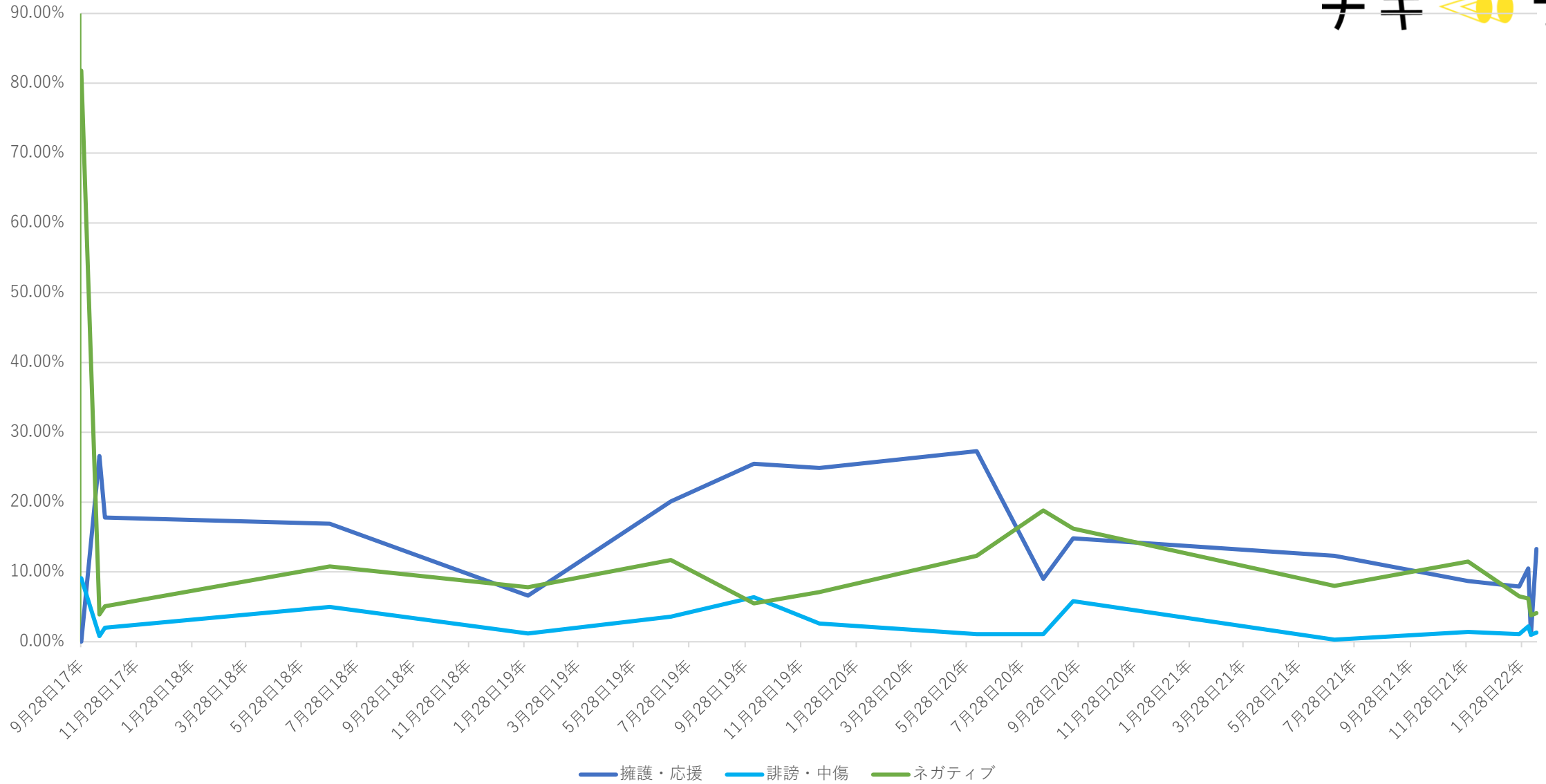
●引き合い批判

- ・フェミニズム、me too、左派などへの批判、揶揄が主になっているもの
（伊藤さん自身への批判色がより強いものは、誹謗中傷やネガティブ）

●その他

- ・出版社などの告知
- ・投稿者の行動のツイートで応援か批判か判断できないもの
- ・伊藤さんの外見に対するもの





3つの時期ごとに追うと…

名誉毀損的書き込みについては

- 対山口訴訟から結審まで(0.8-9.1%、出現率平均4%)
- 対山口判決からTIME掲載まで (1.1-5.8%、出現率平均2.6%)
- 名誉毀損勝訴以降 (0.3-2.2%、出現率平均1.2%)

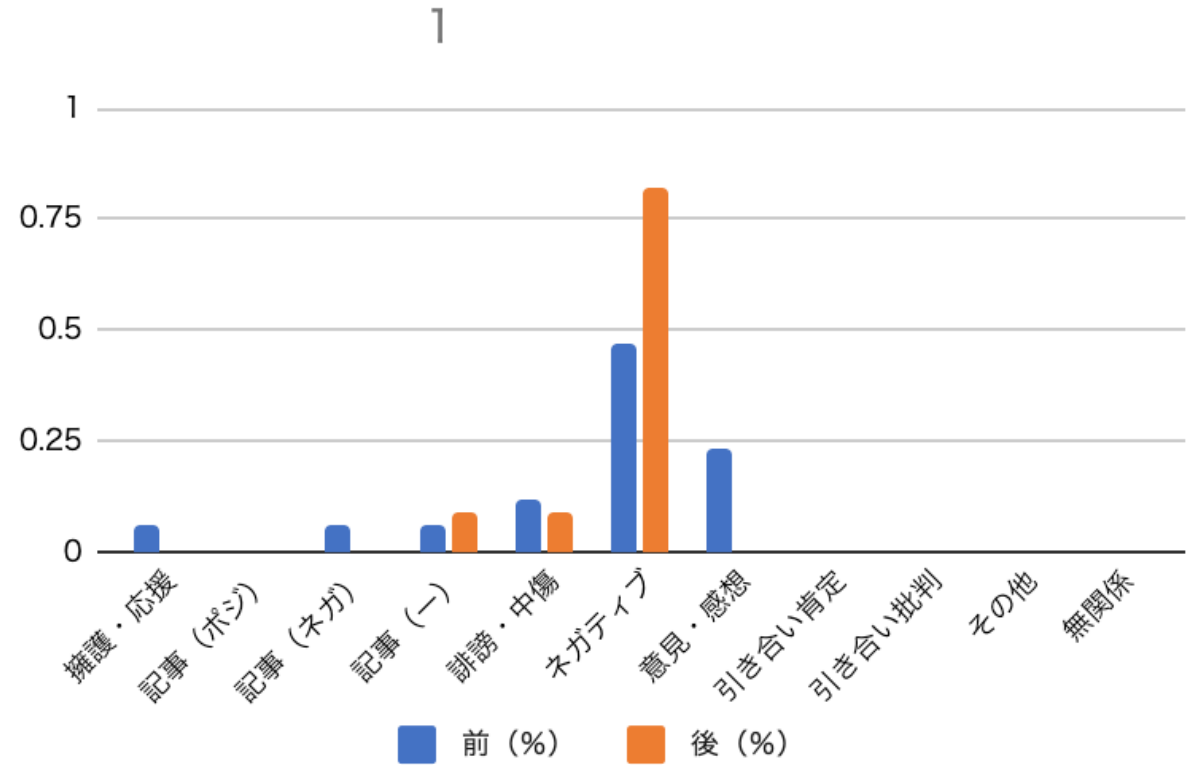
→勝訴、および名誉毀損の訴えによって、名誉毀損投稿率は減少傾向にあると言える

→「ネガティブ」な投稿は、ほぼ横ばい

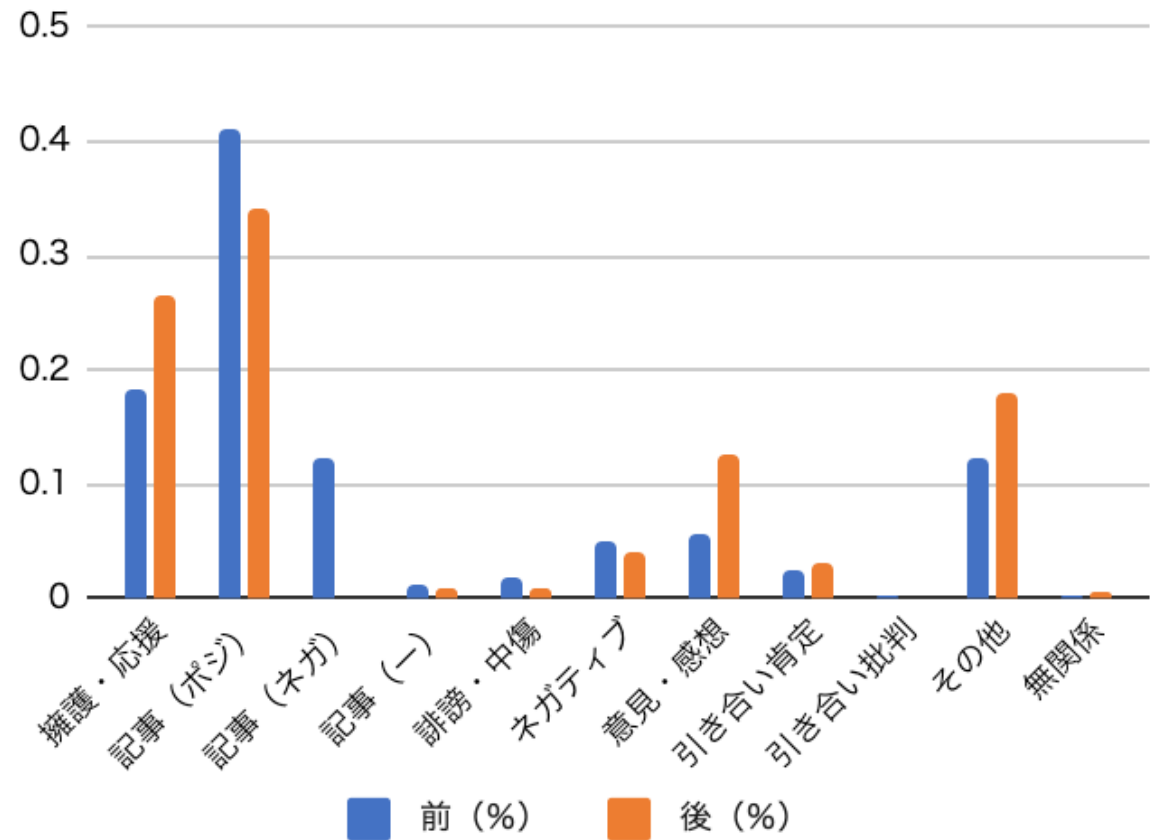
| | |
|-------------|--|
| 2017年9月28日 | 「望まない性行為で精神的苦痛を受けた」として山口氏を相手に1100万円の損害賠償を求める民事訴訟を起こす |
| 2017年10月18日 | 「BlackBox」出版 |
| 2017年10月24日 | 日本外国特派員協会で会見 |
| 2018年6月28日 | BBCで「日本の秘められた恥」放映 |
| 2019年2月 | 山口氏が伊藤を相手に慰謝料1億3000万円と謝罪広告の掲載を求めて反訴 |
| 2019年7月8日 | 口頭弁論（原告、被告出廷） |
| 2019年10月7日 | 結審 |
| 2019年12月18日 | 判決言い渡し |
| 2020年6月8日 | はすみとしこ氏ほか2名を名誉棄損で提訴 |
| 2020年8月20日 | 杉田水脈氏、大澤昇平氏を名誉棄損で提訴 |
| 2020年9月22日 | TIME誌「世界で最も影響力がある100人」に選ばれる |
| 2021年7月6日 | 大澤昇平氏に勝訴 |
| 2021年11月30日 | はすみとしこ氏他2名に勝訴 |
| 2022年1月25日 | 控訴審で山口敬之氏に勝訴 |
| 2022年2月4日 | 伊藤詩織が山口敬之師裁判で上告 |
| 2022年2月7日 | 山口敬之氏が上告 |
| 2022年2月13日 | NHK「目撃！にっぽん」放映 |

2017年9月28日

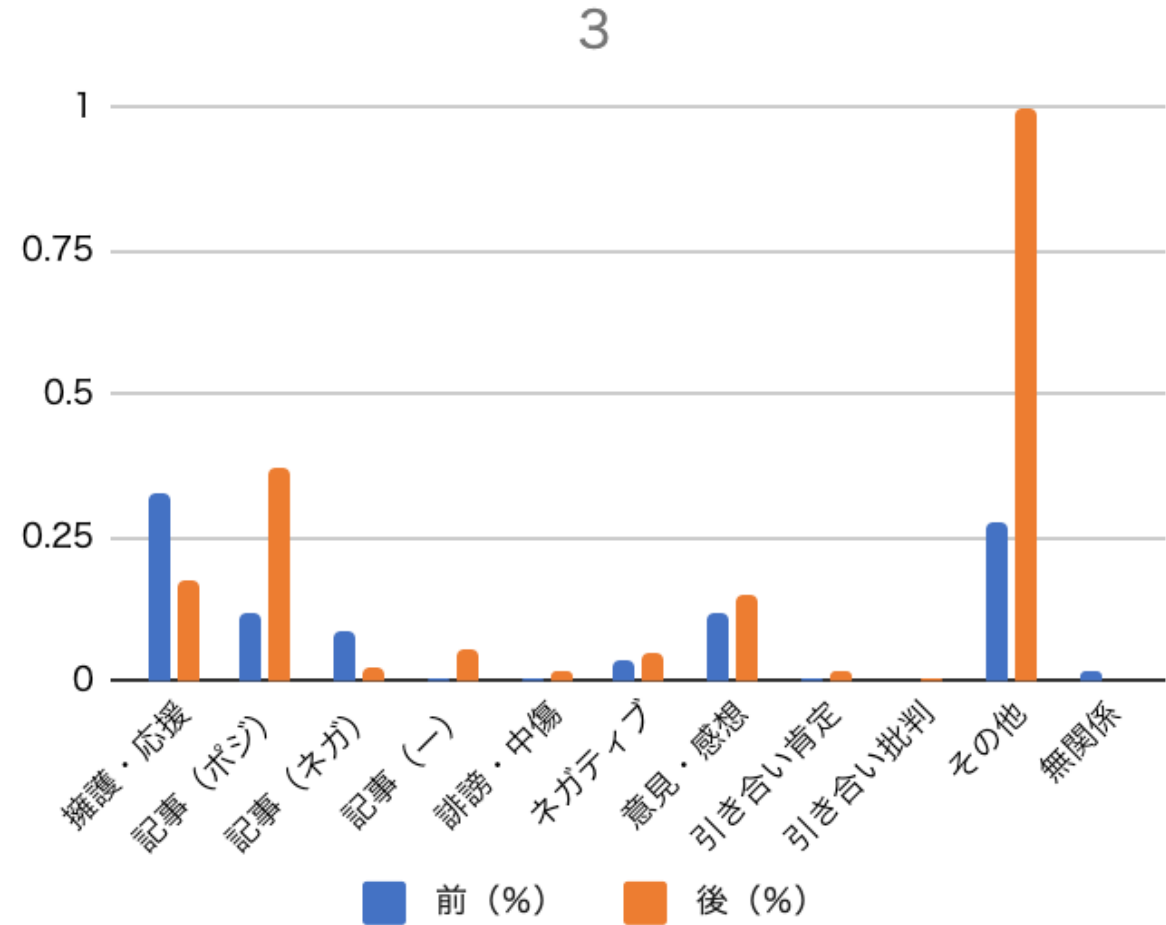
「望まない性行為で精神的苦痛を受けた」として山口氏を相手に1100万円の損害賠償を求める民事訴訟を起す



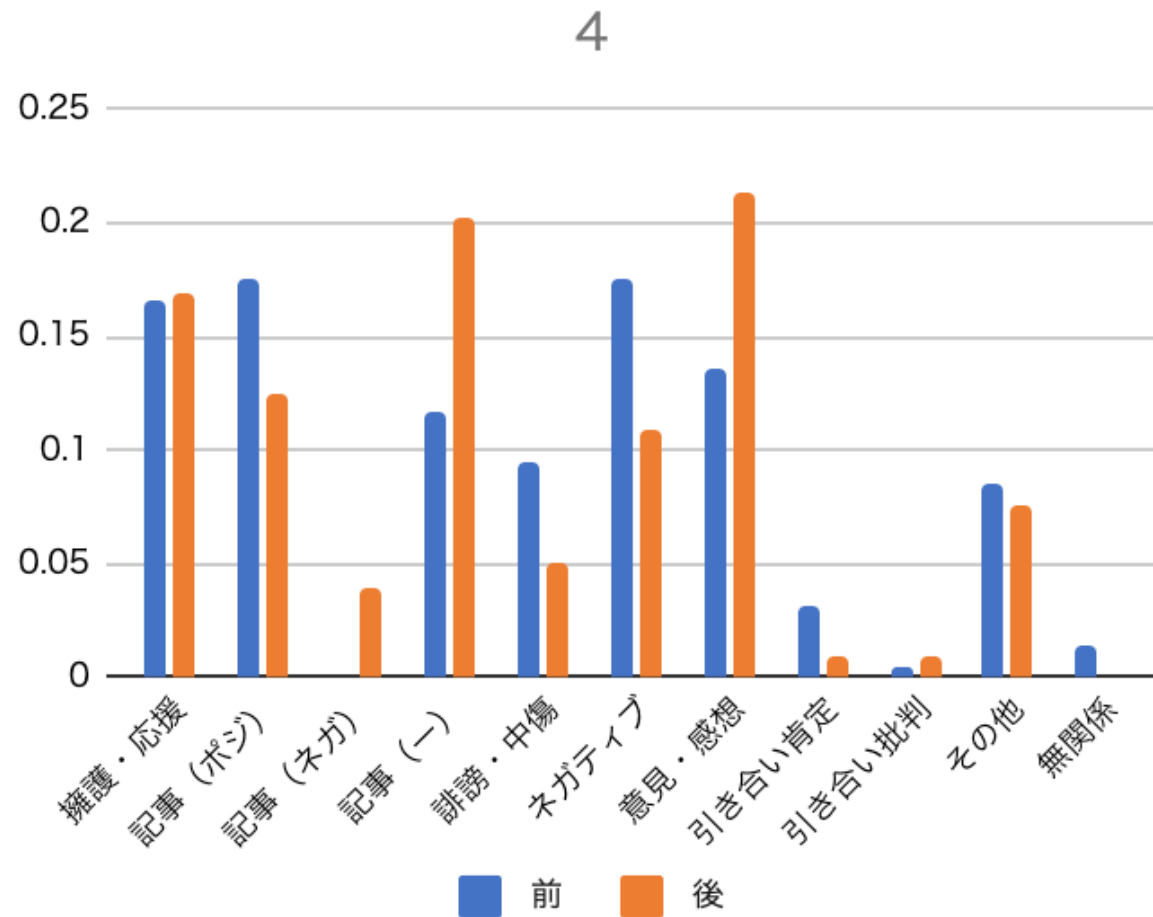
2017年10月18日
「BlackBox」出版



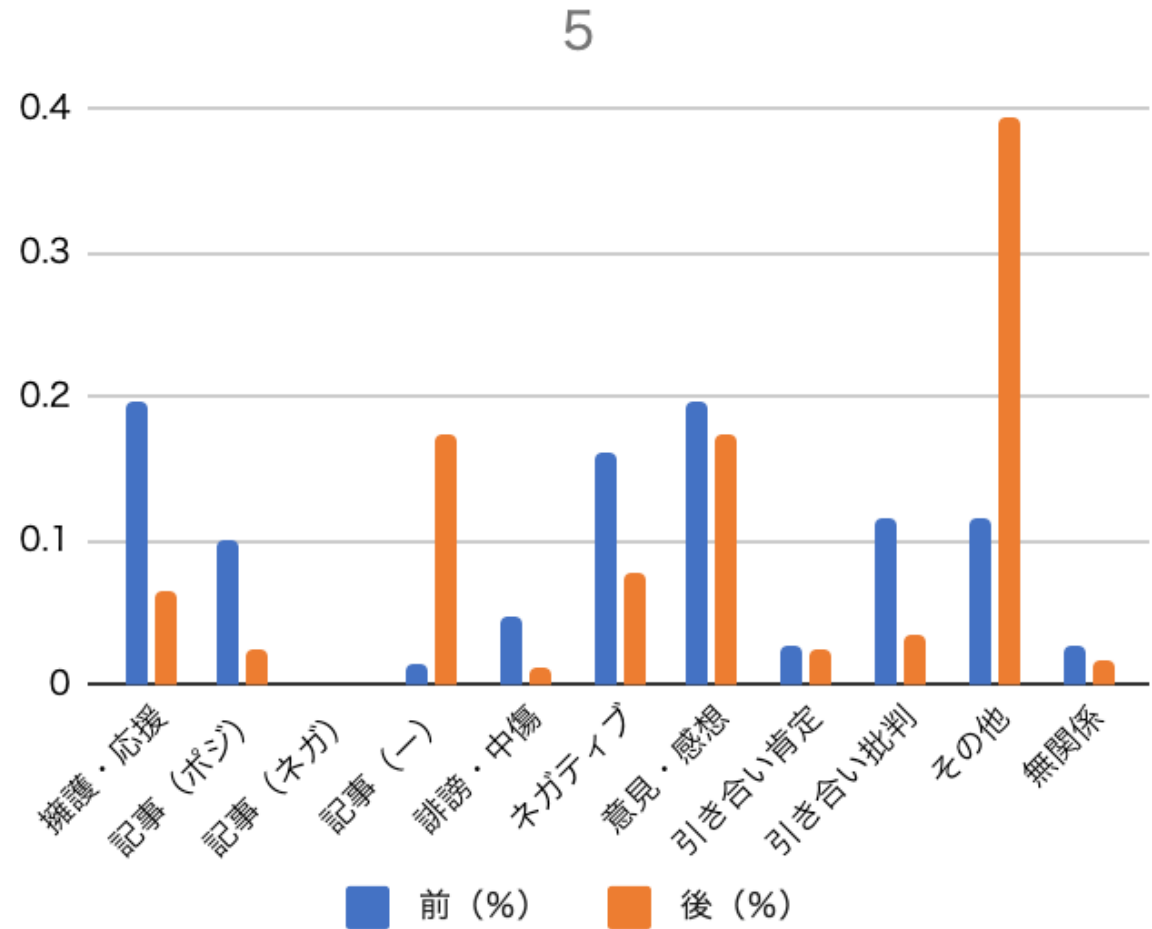
2017年10月24日日本外国特派員協会で会見



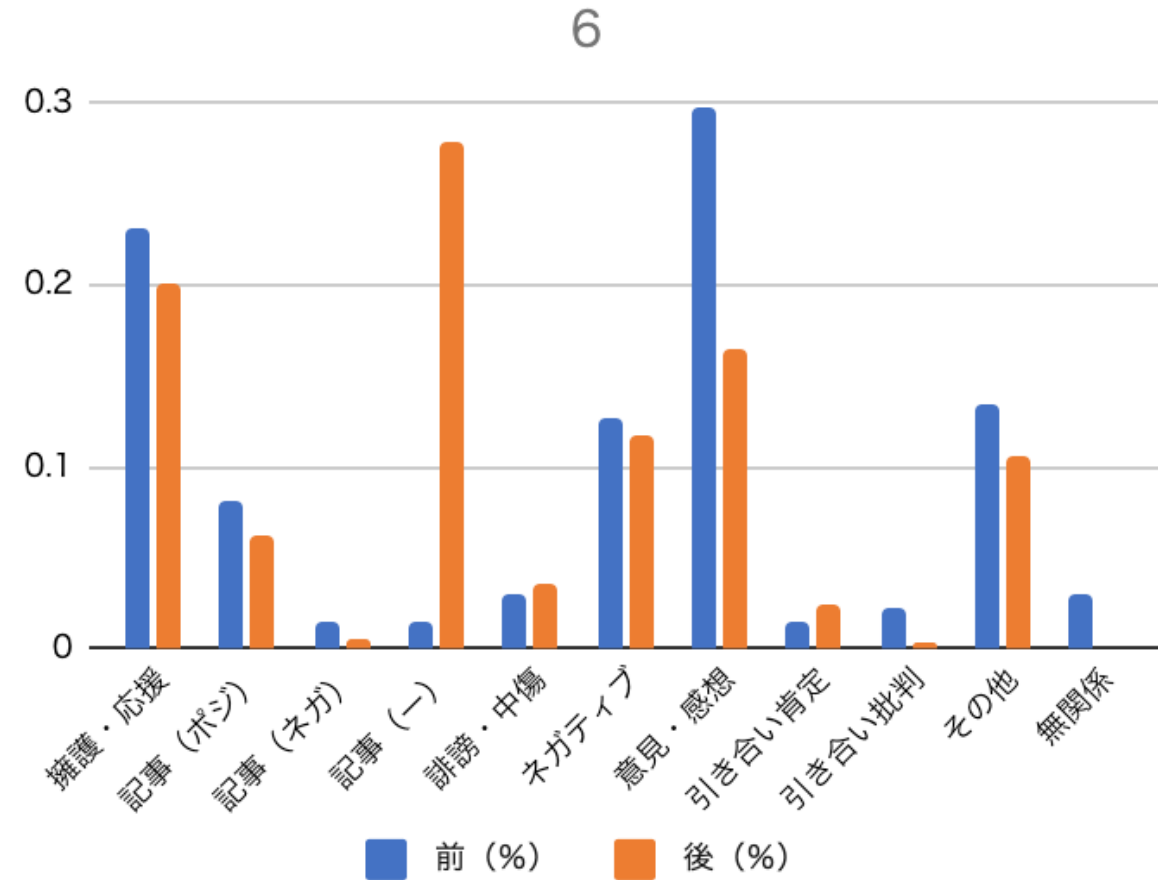
2018年6月28日BBCで
「日本の秘められた恥」
放映



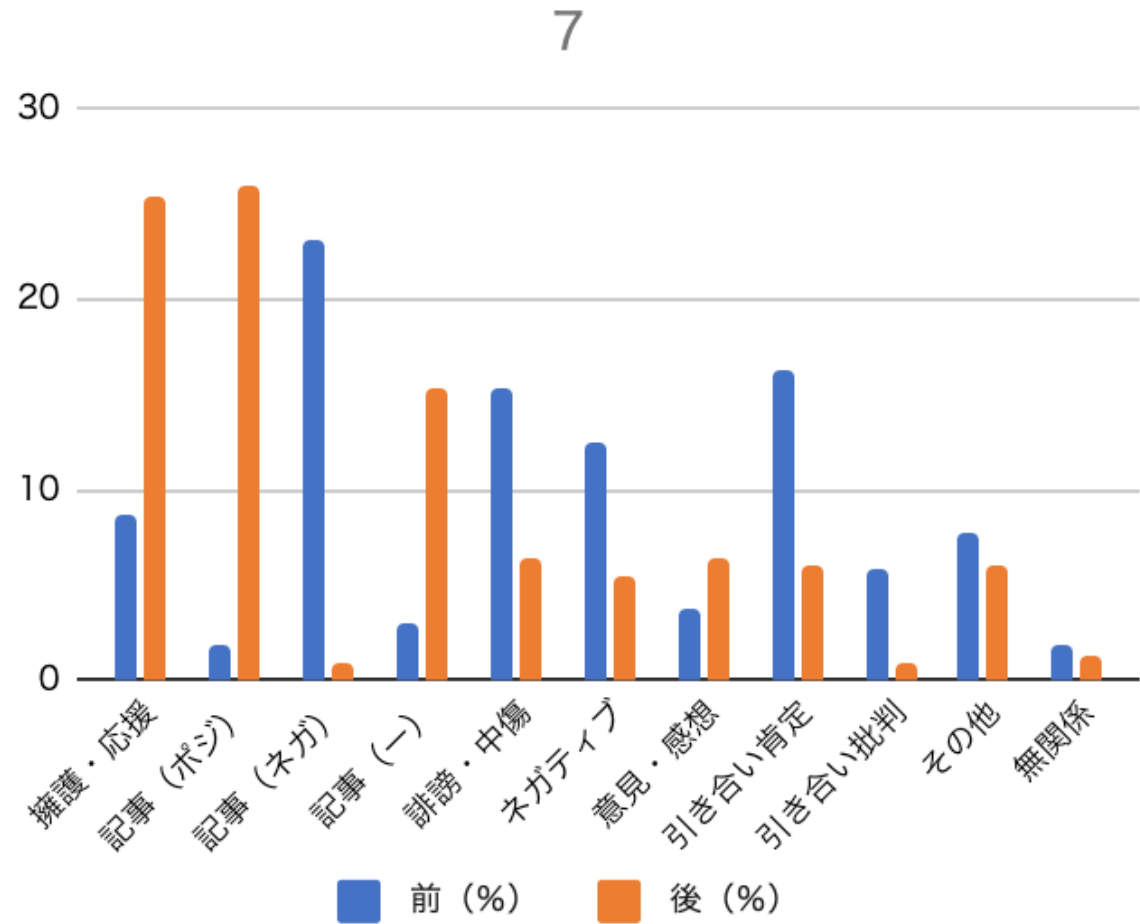
2019年2月
山口氏が伊藤を相手に
慰謝料1億3000万円と
謝罪広告の掲載を求め
て反訴



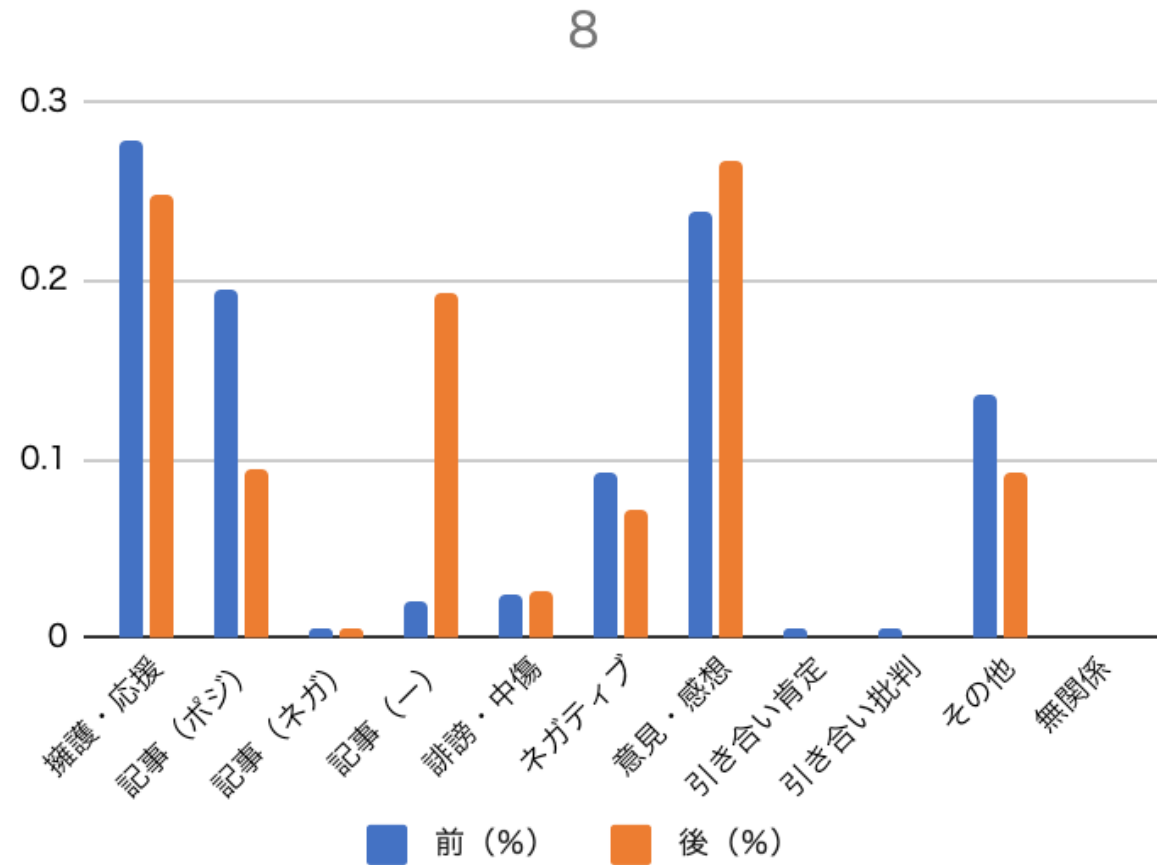
2019年7月8日
口頭弁論（原告、被告出廷）



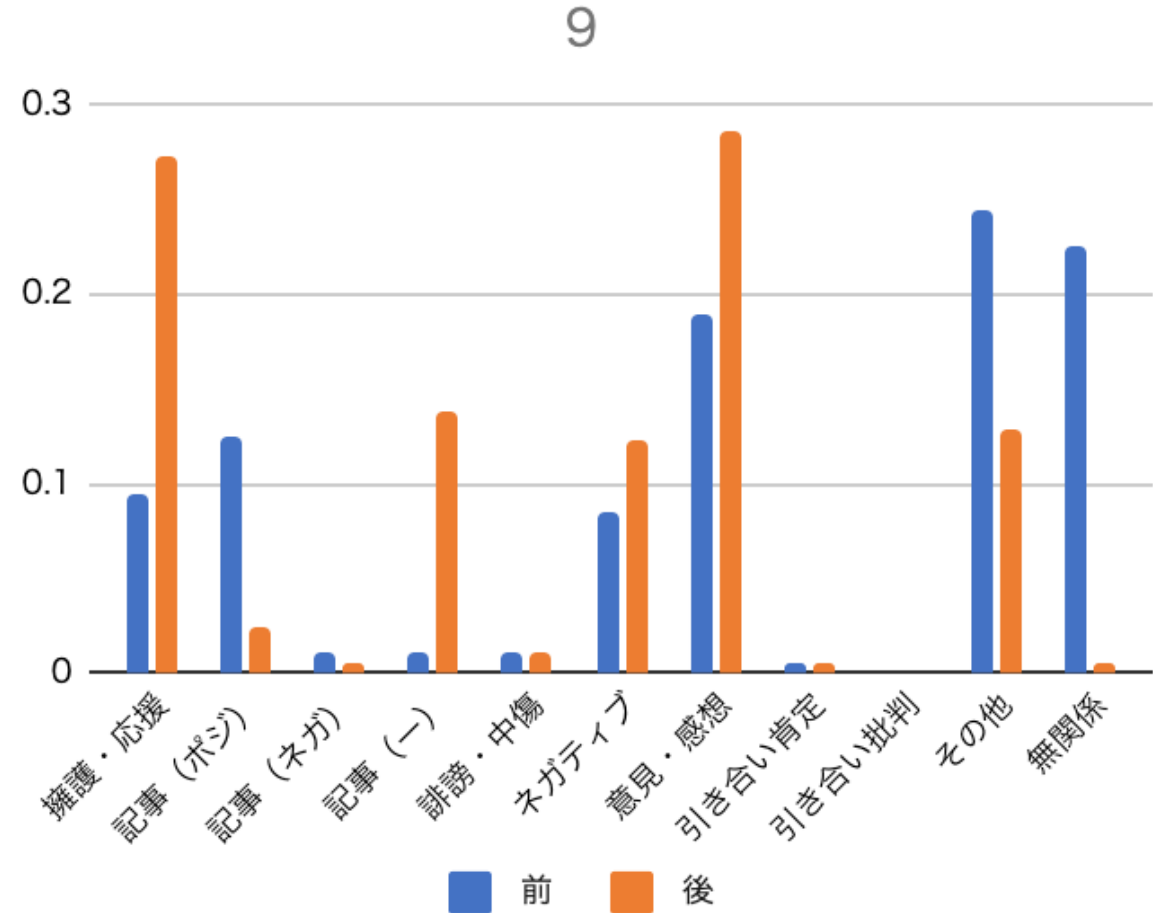
2019年10月7日
結審



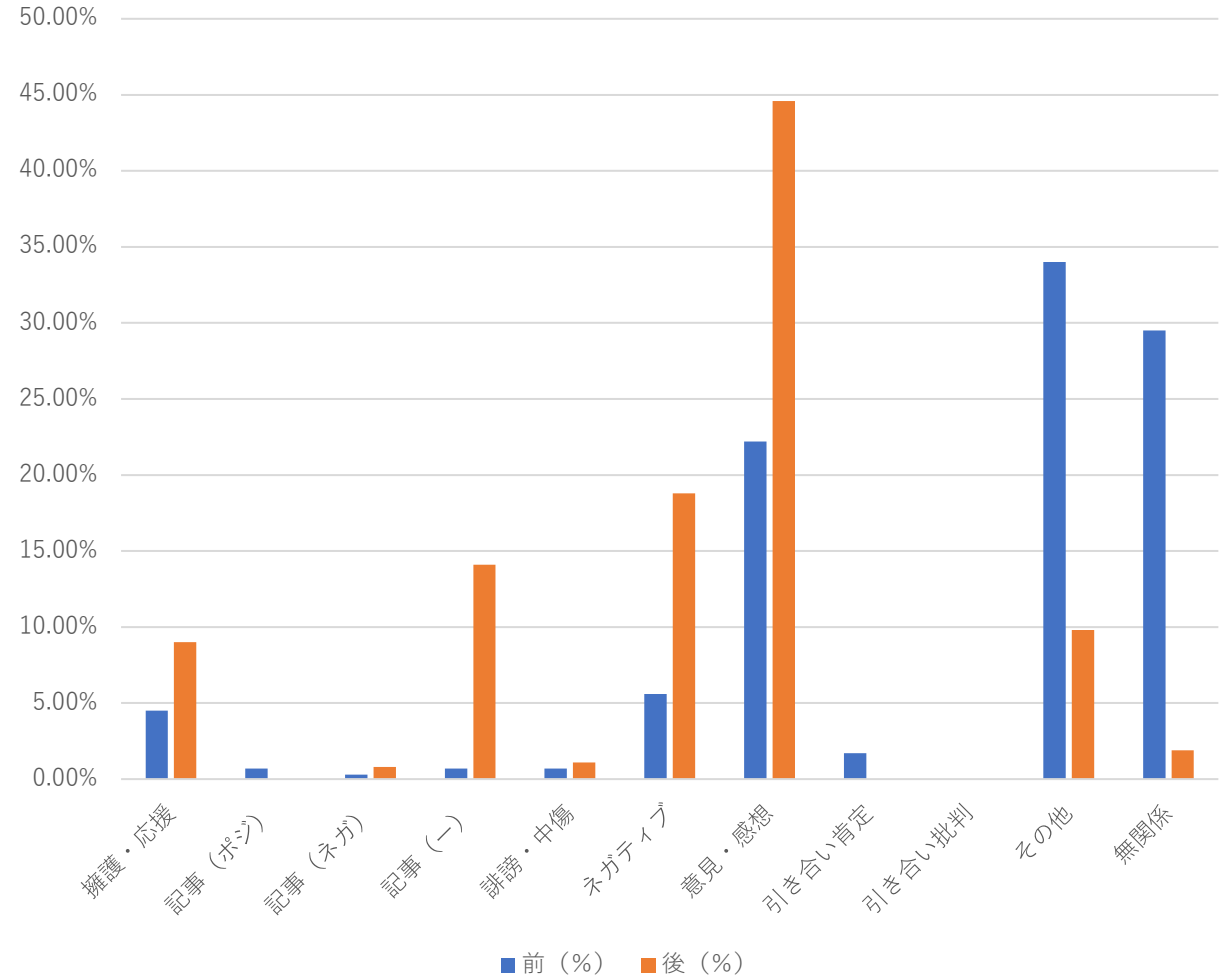
2019年12月18日
判決言い渡し



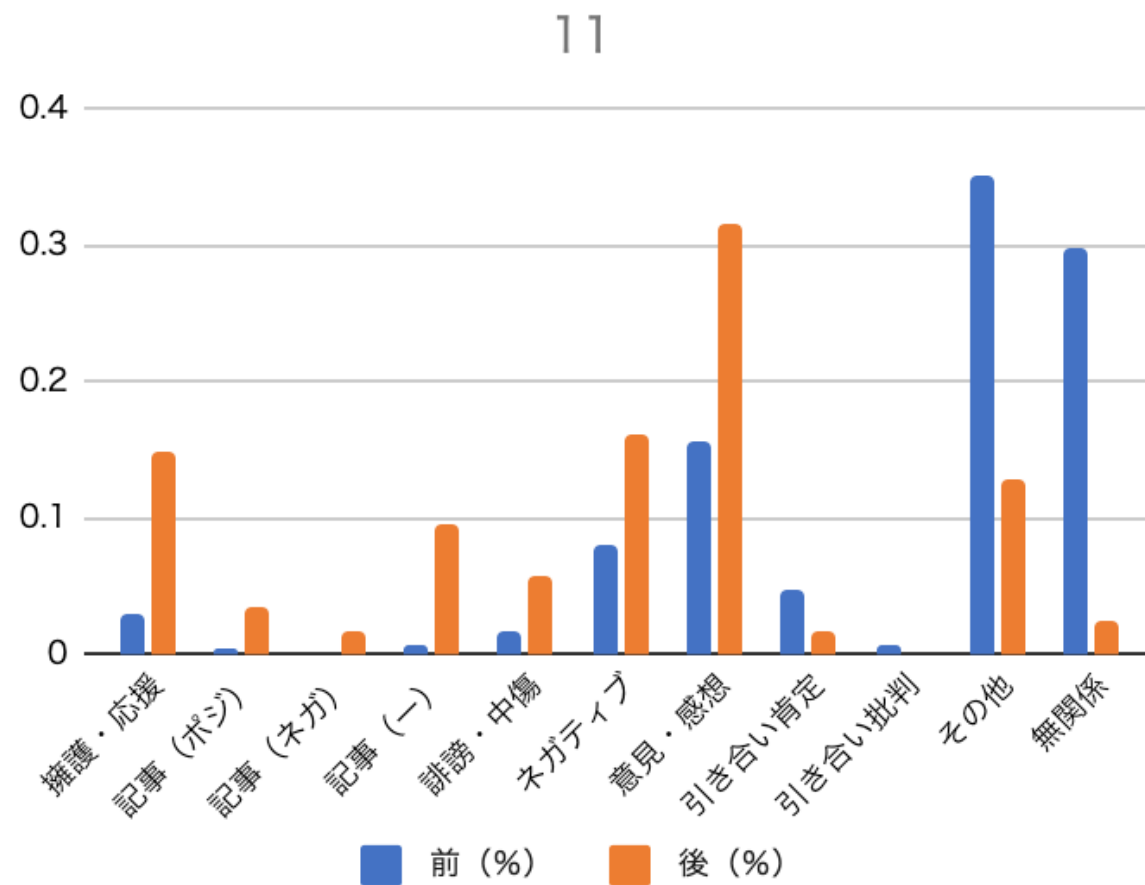
2020年6月8日
はすみとしこ氏ほか
2名を名誉棄損で提訴



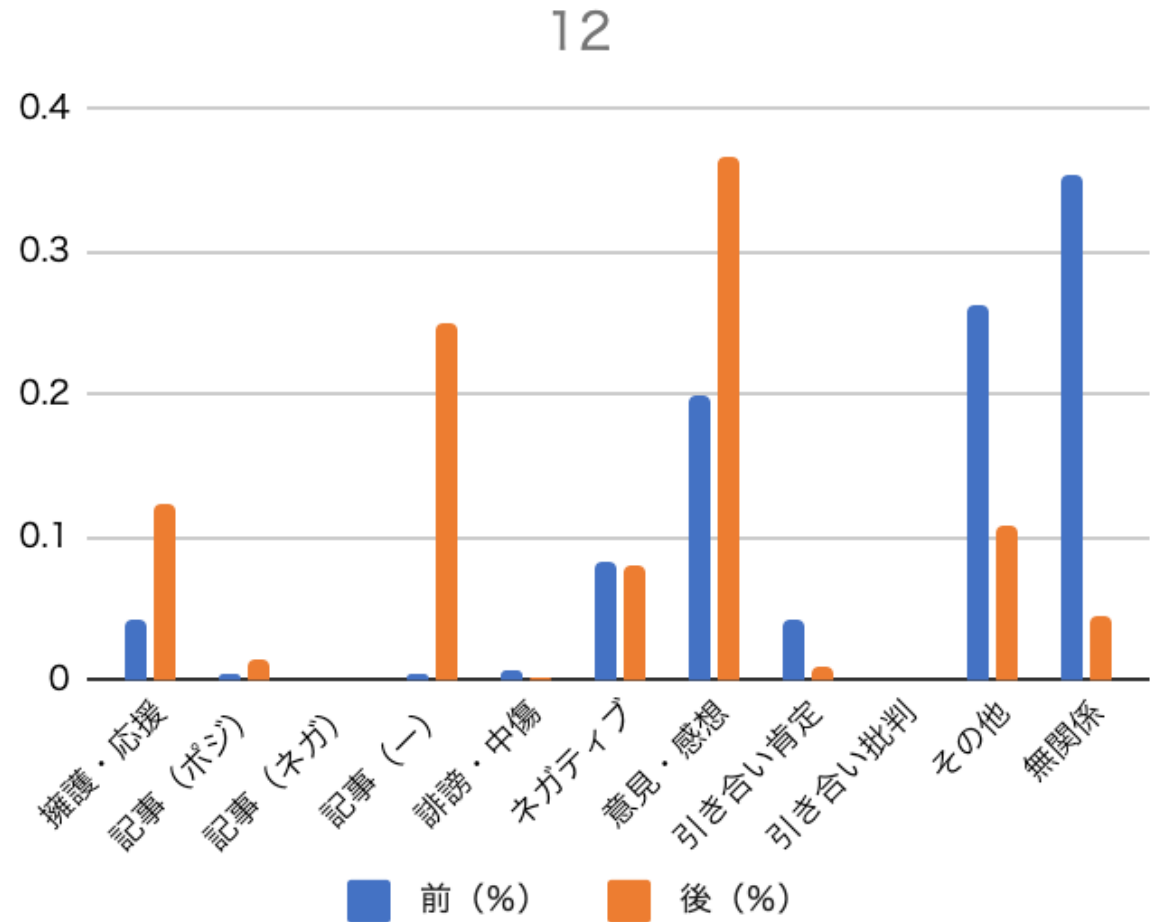
2020年8月20日
杉田水脈氏、大澤昇平
氏を名誉棄損で提訴



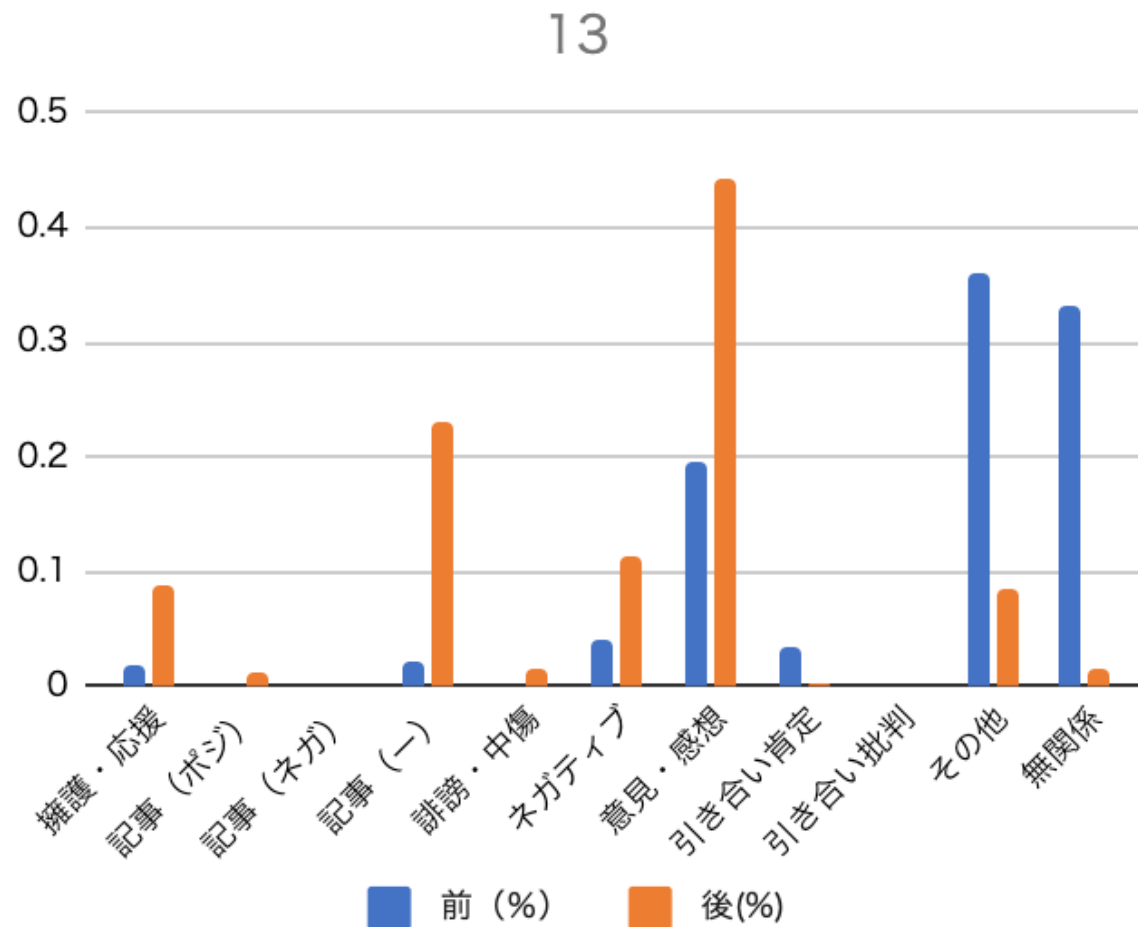
2020年9月22日
TIME誌「世界で最も影
響力がある100人」に
選ばれる



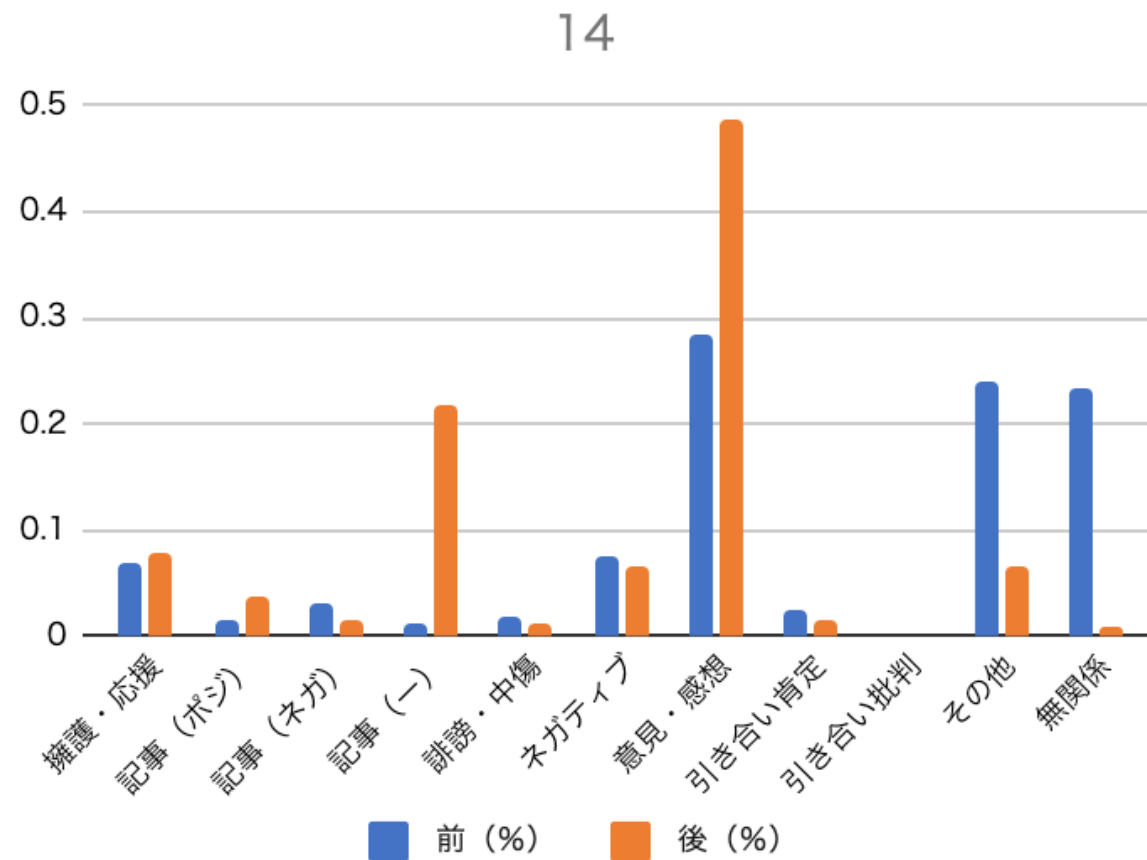
2021年7月6日
大澤昇平氏に勝訴



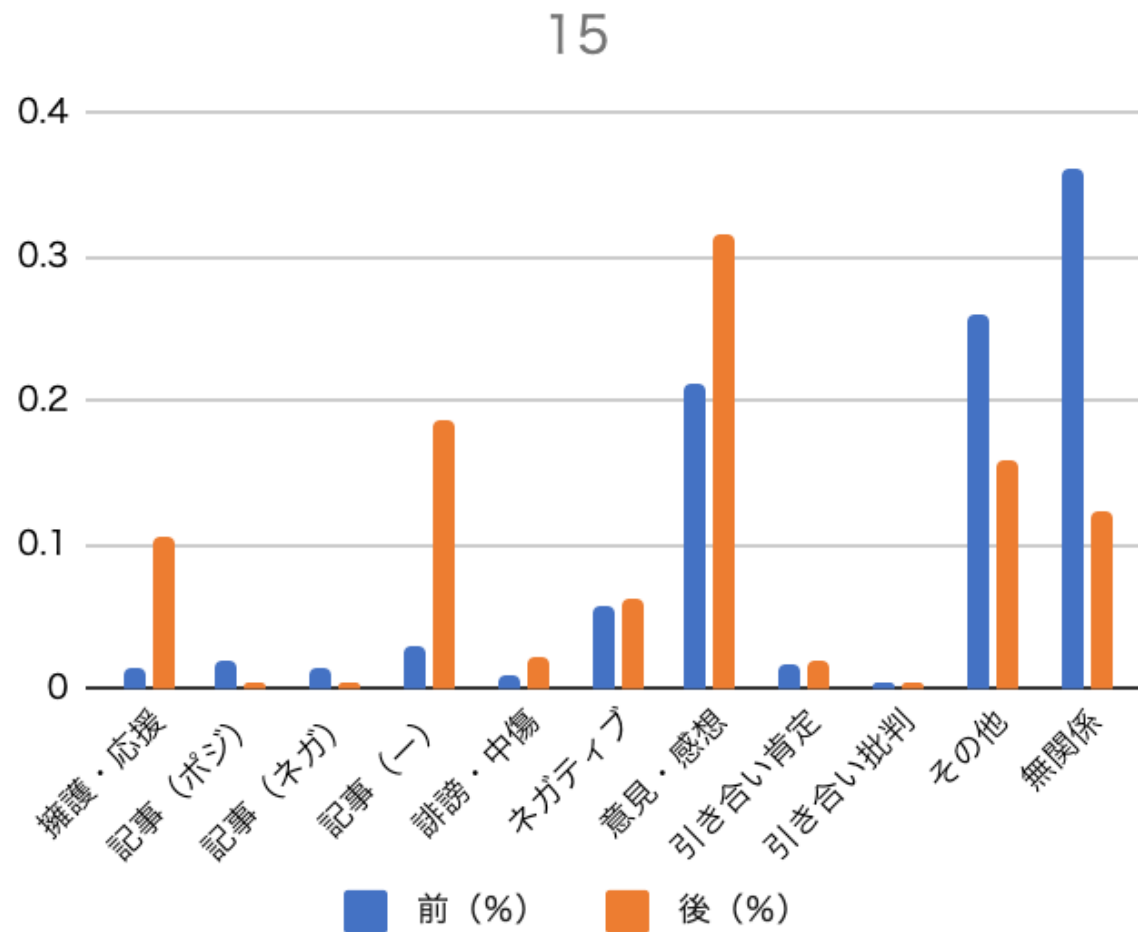
2021年11月30日
はすみとしこ氏他2名
に勝訴



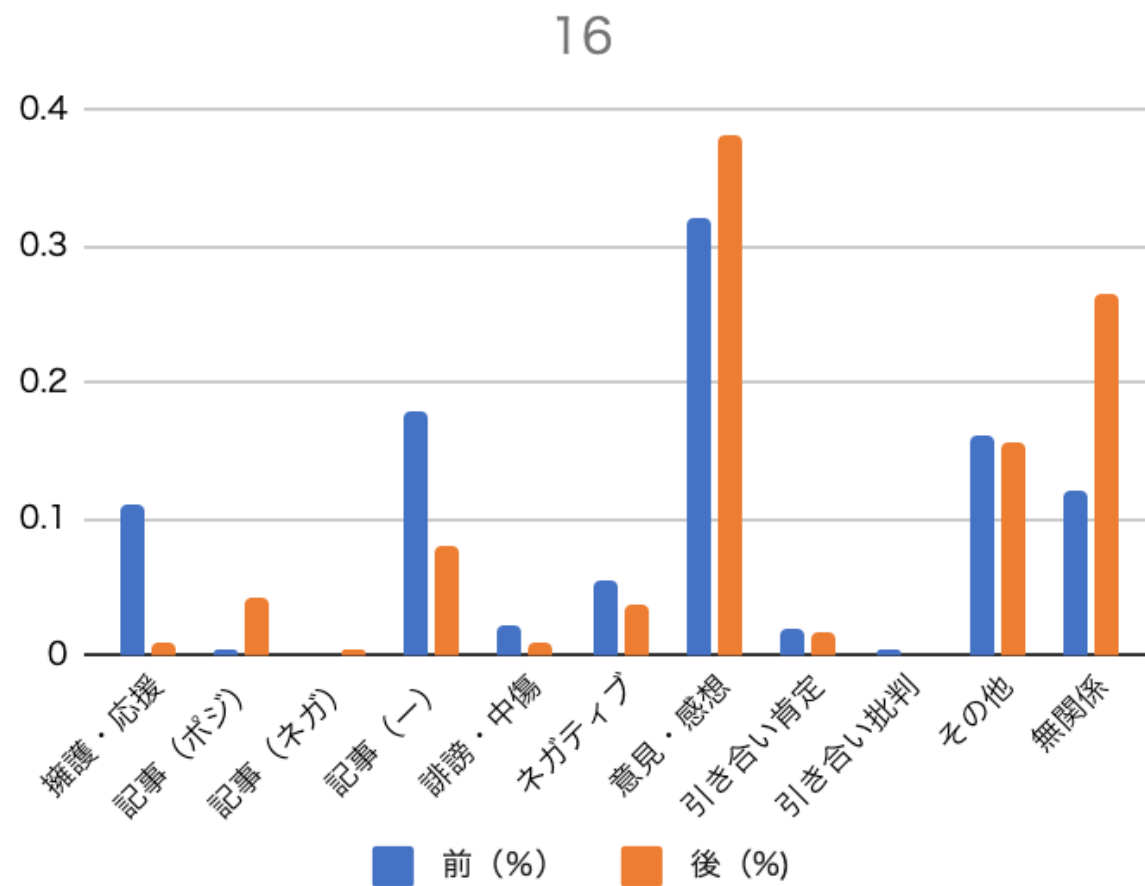
2022年1月25日
控訴審で山口敬之氏
に勝訴



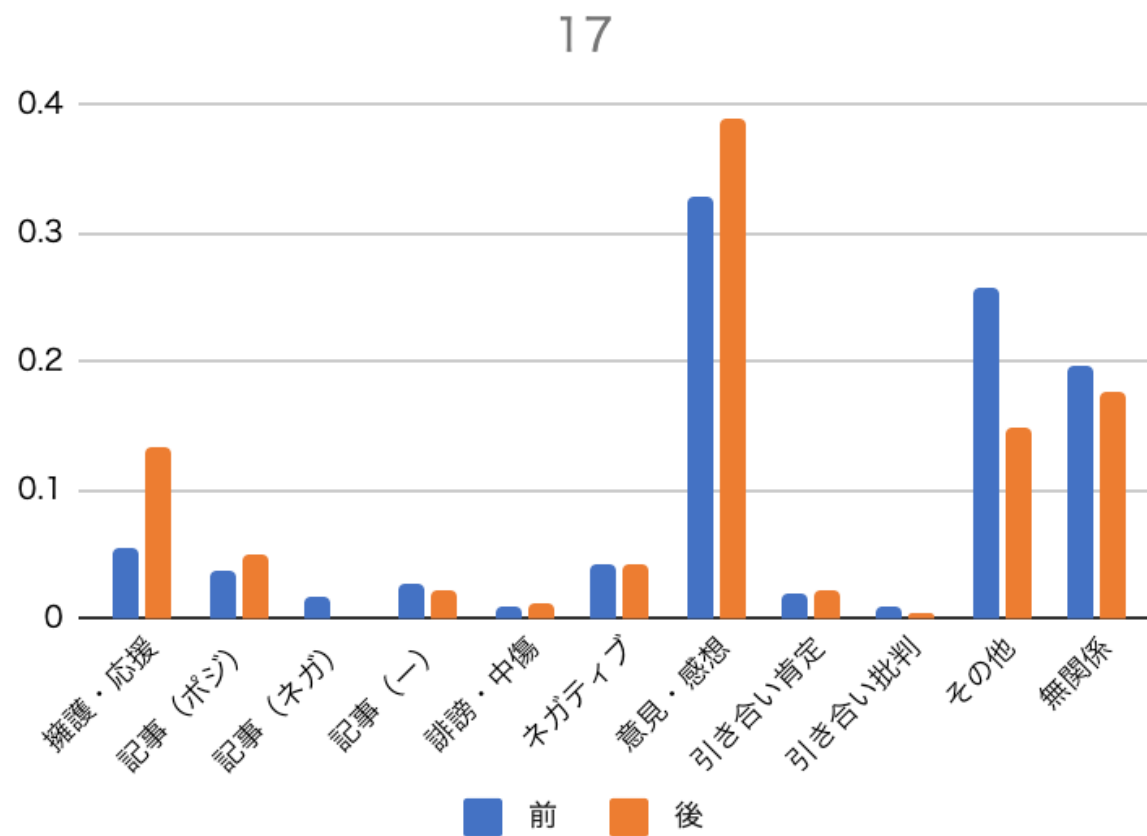
2022年2月4日
伊藤詩織が山口敬之氏
裁判で上告



2022年2月7日
山口敬之氏が上告



2022年2月13日
NHK「目撃！にっぽん」
放映



伊藤詩織さんの民事裁判を支える会への寄付はこちらまで

▶振り込み

ゆうちょ銀行 支店：〇一九（ゼロイチキユウ）

預金種目：当座

口座番号：0451715 振込先：エフティダブルエス

▶振替口座

振替口座：00140-5-451715

口座名称：FTWS(エフティダブルエス)

▶クレジットカード

ウェブサイト経由だとクレジット決済が可能です

<https://www.opentheblackbox.jp/>

※お振込後にinfo@ftwshiori.comにご連絡いただくと、
支える会より今後の支援活動の報告等のメールが届きます

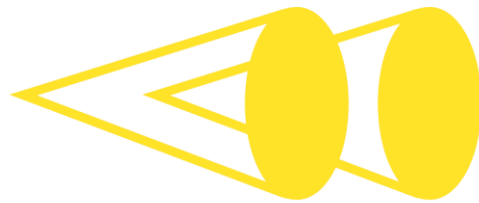


チキラボの調査×広報の活動は、
みなさまからのご寄付により支えられています。

社会をよりよくするための【調査×PR】の活動へ、
みなさまのご支援をお待ちしております。

詳しくはチキラボWEBサイトをご確認ください。

<https://www.sra-chiki-lab.com/>



社会調査支援機構 チキラボ